

令和2年度 未来を彩る花の郷づくり事業 採択事業概要

団 体 名	稲原さんぼ道の会
補助金交付予定額	380,000円
事業実施場所	日高郡印南町印南原 (段々花畑)
事業の概要	
<p>印南町印南原の山間部（JR 稲原駅から約 1km）の「段々花畑」にオンツツジ150本を植樹する。</p> <p>植樹の際は、地域内外から参加者を募り植樹イベントを開催する。</p>	
応募時のアピールポイント	
<p>「段々花畑」には、すでにアジサイ、ツツジ、サツキ、ヤマザクラ、シャクナゲなど250本以上の木が季節の花を咲かせており、毎年アジサイ祭りや花見会などが開催され、地域内外から40人～70人程度の参加者を集めている。</p> <p>今回、「段々花畑」にも自生しているオンツツジを植樹し、また今後も挿し木で増やし、さらに植樹を行い、全国的にも少ないオンツツジの観賞スポットを目指す。</p> <p>植樹イベントは、チラシやインターネット、新聞等を活用して告知を行い、地域内外から参加者を募る。</p>	

令和2年度 未来を彩る花の郷づくり事業 採択事業概要

団 体 名	尾捨山森林クラブ
補助金交付予定額	1,985,000円
事業実施場所	那智勝浦町下和田 (大泰寺)
事業の概要	
<p>南紀熊野ジオパークのジオサイト「太田川の還流丘陵」にある大泰寺参道沿い等にヤマアジサイ1,000本、サツキ100本の計1,100本を植樹し、鐘楼付近を整地し、休憩所を整備する。</p>	
応募時のアピールポイント	
<p>大泰寺は熊野古道沿いにある寺であり、敷地内にはアジサイ、ツツジなど250本以上があるが、今回、参道沿いや鐘楼周辺にアジサイ1,000本を植樹し、今後も継続して挿し木によるアジサイを増やしていく予定。また、石組みの庭にもサツキ100本を植栽する。</p> <p>県内有数の古寺で多数の文化工芸品を有し、広い敷地の一部はキャンプも可能で、サイクルステーションに登録しているなど、アジサイの観賞以外にも人々が訪れるコンテンツを有する。</p>	

令和2年度 未来を彩る花の郷づくり事業 採択事業概要

団 体 名	森の再生を考える会
補助金交付予定額	422,000円
事業実施場所	那智勝浦町湯川 (ゆかし瀧周辺)
事業の概要	
ゆかし瀧周辺の熊野古道沿いにヤマザクラ16本を植樹する。	
応募時のアピールポイント	
令和元年度にも、緑の募金事業を活用してゆかし瀧北側道路沿いにヤマザクラ21本を植樹したところであり、さらにヤマザクラを植樹することにより、熊野古道大辺路の一部であるゆかし瀧の昔の景観を再現し、古道を散策する来町者に楽しんでもらうことを目指す。	

令和2年度 未来を彩る花の郷づくり事業 採択事業概要

団 体 名	古座川町観光協会
補助金交付予定額	355,000円
事業実施場所	古座川町池野山 (池野山公園)
事業の概要	
道の駅虫喰岩に隣接する池野山公園にクマノザクラ20本を植樹する。	
応募時のアピールポイント	
<p>かつて、「七川ダム湖畔の桜」として人々を楽しませてきた古座川上流の七川ダム湖畔の3,000本のソメイヨシノも、寿命を迎えて伐採が進み、桜の時期に地域住民が集うことも少なくなってきたなかで、古座川町で100年ぶりに発見された桜の新種クマノザクラを名勝虫喰岩付近に植樹し、人々が集う公園を目指す。</p>	

令和2年度 未来を彩る花の郷づくり事業 採択事業概要

団 体 名	岩出市観光協会
補助金交付予定額	608,000円
事業実施場所	岩出市根来 (根来寺)
事業の概要	
根来寺大門周辺の並木にエドヒガン14本を植樹する。	
応募時のアピールポイント	
日本のさくらの名所100選にも選ばれている根来寺の桜並木にあるソメイヨシノは、病虫害や周辺のマキ、スギの影響による日照不足で、樹木が弱ってきている。このため、新たにソメイヨシノより寿命の長いエドヒガンを植樹し、併せてマキやスギを伐採選定することで、県内外から人々が観賞に訪れる従来の美しい景観を取り戻す。	